

令和3年度 全国学力・学習状況調査

(全国・神奈川県・市場中学校の結果)

平均正答率 (%)

	国語	数学
市場中学校	65	58
神奈川県	65	58
全国	64.6	57.2

【分析】

国語、数学ともに、平均正答率が神奈川県と同じで、全国よりわずかに上回っている。

国語では、「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」が平均を1～2%ほど下回っているが、とくに低い正答率を示すものはない。また、選択・短答式問題では平均と同じか、わずかに上回っているが、記述式問題では3%ほど下回っている。

数学では、神奈川県とはどの観点もほぼ同じぐらいになっているが、「見方や考え方」は全国より3%上回っていて、「技能」が全国より2%下回っている。しかしながら、数学も特に低い正答率を示すものはない。また、記述式問題については、全国より2%上回っている。

【改善の手立て】

生徒の意識調査では、実施した教科に対して、勉強の大切さや将来、社会に出たときに役に立つと思っている生徒が多い。国語では、自分の考えを話したり質問したりできている生徒が少なくなっている。数学では、問題の解き方がわからないときに、あきらめずに、いろいろな方法を考えることができている生徒が若干少なくなっている。日々の授業で個に応じた、生徒の活動が活発になるような指導に取り組む必要がある。